

各役員・地区連盟会長様

一般財団法人 千葉県剣道連盟  
会長 忍足 功

錬士・教士称号認定会の実施について

標記認定会を下記のとおり実施致します。

各地区連盟にあたっては受審資格に該当する会員に周知せられ、手続き下さるようお願い致します。

記

【錬士認定会】

1 認定会期日

令和5年2月25日(土)

受付 午前 9時00分～9時20分 【時間厳守】

開会 午前 9時30分

2 認定会会場 ※ 駐車場については、後日ホームページでお知らせします。ご確認ください。

成田市体育館 〒286-0015 成田市中台5丁目2番地

当日連絡先 070-1345-8483

3 申込資格

(1) 令和4年5月31日以前に六段を取得した者及び特例該当者。

(2) 六段取得後、県主催以上の講習会を1回以上受講した者。

※県主催以上の講習会に「千劍連派遣講師講習会」は含む。「地区主催の伝達講習会」は含まない。

4 認定方法

剣道実技及び日本剣道形審査・講習手帳の確認。

★ 社会体育指導員剣道中級の認定を受けた者は、当該認定をもって実技小論文を免除とするので認定書のコピーを提出すること。

(認定料：4,000円 全剣連審査料：10,000円)

5 申込方法 各地区連盟一括所定の申込書に本人用申請書(自筆)を添付のこと。

6 申込期日 令和5年2月17日(金)

7 申込先 〒263-0024 千葉市稲毛区穴川2-3-20 (一財)千葉県剣道連盟

8 その他

(1) 提出物

① 申込時に講習手帳を提出のこと。

② 全剣連指定の小論文は、受審者が認定会当日持参のこと。

※用紙・封筒等全剣連指定のものを使用し記入すること。

(2) 申込料(申込みと同時に納入し、以後返金はしない。)

① 錬士認定料 8,000円

(地区でまとめて申込時に千劍連に納入のこと)

② 全剣連審査料 10,000円

(認定会合格者のみ当日千劍連に各自納入のこと)

\* 小論文の内容については、「錬士」審査会要項を参照のこと。

## 【 教士認定会 】

### 1 認定会期日

令和5年2月25日（土）

受付 午前10時00分～10時20分 予定

開会 午前10時30分 予定

※ 受審者数により変わる可能性があります。改めて2/18以降ホームページでお知らせします。  
必ずご確認ください。

### 2 認定会会場 ※ 駐車場については、後日ホームページでお知らせします。ご確認ください。

成田市体育館 〒286-0015 成田市中台5丁目2番地

当日連絡先 070-1345-8483

### 3 申込資格

(1) 令和3年5月31日以前に七段を取得した者及び特例該当者。

(2) 七段取得後、県主催以上の講習会を2回以上受講した者。

※ 県主催以上の講習会に「千剣連派遣講師講習会」は含む。

### 4 認定方法

剣道実技及び日本剣道形審査・講習手帳の確認。

★ 社会体育指導員剣道上級の認定を受けた者は、当該認定をもって実技全剣連筆記試験を免除とするので認定書のコピーを提出すること。

(認定料：5,000円 全剣連審査料：15,000円)

### 5 申込方法 各地区連盟一括所定の申込書に本人用申請書（自筆）を添付のこと。

### 6 申込期日 令和5年2月17日（金）

### 7 申込先 〒263-0024 千葉市稲毛区穴川2-3-20（一財）千葉県剣道連盟

### 8 その他

#### (1) 提出物

申込時に講習手帳を提出のこと。

#### (2) 申込料（申込みと同時に納入し、以後返金はしない。）

① 教士認定料 10,000円

（地区でまとめて申込時に千剣連に納入のこと）

② 全剣連審査料 15,000円

（認定会合格者のみ当日千剣連に各自納入のこと）

\* 全剣連審査については、「教士」審査会要項を参照のこと。

## 【 錬士・教士 共通事項 】

◆ 自筆による個人申請書は、錬士用・教士用各々添付専用用紙を使用のこと。

→ ホームページから印刷可能

◆ 当日「入館者確認票」を提出のこと。

★ 教士①～③ ・ 錬士①～② は記入漏れ等の多い箇所です。  
ご提出前に再度ご確認ください。

【 教士 】

- ① 試験会場 ~~一例) 東京~~ **不要**
- ② 千葉県 と記入
- ③ 剣 の字を記入

全剣連称号・段位様式第 4 号  
令和 年 月 日

申請番号

\* 都道府県剣道連盟で記入する。  
\* 申請番号は若年順に記入する。

1. 剣道  
2. 居合道  
3. 杖道  
\* 該当するものに○印をする。

**教士 受審申請書 (本人用)**

※ 試験会場  ①

(申請都道府県剣道連盟) ② 剣道連盟

③ 全日本剣道連盟称号・段位審査規則【第11条第1項】に基づき、  
道 教士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

フリガナ	フリガナ
1 受審者氏名 <input type="text"/>	(旧姓) <input type="text"/>
2 生年月日 <input type="text"/>	年 月 日 生 年齢 満 歳
3 性別 男 ・ 女	
4 取得称号・段位 取得年月 <input type="text"/>	称号 録 士 段 位 取 年 月 年 月
登録県名 <input type="text"/>	登録県名 <input type="text"/>
5 全剣連番号 <input type="text"/>	<small>顔写真を貼って から提出し てください (3cm×4cm)</small>
6 住所 〒 <input type="text"/>	
7 電話番号 <input type="text"/>	携帯番号 <input type="text"/>
8 職業 <input type="text"/>	現職 <input type="text"/> 前職 <input type="text"/>
<small>* 出来るだけ具体的にお書きください。(無職の方は前職を記入)</small>	
9 全剣連社会体育 上級認定年月 <input type="text"/>	年 月 認定 ※上級認定者のみ記入

【剣 歴】 ※居合道は居合道歴、杖道は杖道歴を記入する。

【 錬士 】

- ① 千葉県 と記入
- ② 剣 の字を記入

全剣連称号・段位様式第 5 号  
令和 年 月 日

申請番号

\* 都道府県剣道連盟で記入する。  
\* 申請番号は若年順に記入する。

1. 剣道  
2. 居合道  
3. 杖道  
\* 該当するものに○印をする。

**錬士 受審申請書 (本人用)**

(申請都道府県剣道連盟) ① 剣道連盟

② 全日本剣道連盟称号・段位審査規則【第11条第1項】に基づき、  
道 錬士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

フリガナ	フリガナ
1 受審者氏名 <input type="text"/>	(旧姓) <input type="text"/>
2 生年月日 <input type="text"/>	年 月 日 生 年齢 満 歳
3 性別 男 ・ 女	
4 取得称号・段位 取得年月 <input type="text"/>	段 位 取 年 月
登録県名 <input type="text"/>	登録県名 <input type="text"/>
5 全剣連番号 <input type="text"/>	
6 住所 〒 <input type="text"/>	
7 電話番号 <input type="text"/>	携帯番号 <input type="text"/>
8 職業 <input type="text"/>	
9 全剣連社会体育 中級認定年月 <input type="text"/>	年 月 認定 ※認定者のみ記入

# 入館者確認票

令和 年 月 日

・氏 名 \_\_\_\_\_ ・所属地区連盟 \_\_\_\_\_

・年 齡 才 \_\_\_\_\_

・住 所 \_\_\_\_\_

・連絡先（携帯電話） \_\_\_\_\_

・当日朝の体温 \_\_\_\_\_

## 利用前2週間における以下の事項の有無

**あてはまらない場合はチェックを入れてください**

- 平熱を超える発熱
- 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪症状
- だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）
- 嗅覚、味覚の異常
- 体が重く感じる、疲れやすい
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の経過観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触の有
- 全てあてはまらない場合はここにチェックを入れてください。

**※当日「入館者確認票」をお忘れになると入館をお断りする場合もありますのでご注意下さい。**